

第27回関西言語学会プログラム

日時：2002年10月26日(土)・27日(日)

会場：桃山学院大学 (〒594-1198 大阪府和泉市まなび野 1-1)

(泉北高速鉄道 和泉中央駅下車徒歩約12分 <http://www.andrew.ac.jp/general/access.html> 参照)

第1日 10月26日(土)

ワークショップ 10:00~12:00

A会場 [1号館 303教室] 移動動詞と周辺アスペクト

司会 坂原 茂(東京大)

発表 井元秀剛(大阪大)

青砥清一(東京大大学院)

加藤千尋(東京大大学院)

B会場 [1号館 304教室] ディスコースが構築するジェンダーとセクシュアリティ

司会 林 礼子(甲南女子大)

発表 真田敬子(神戸大大学院)

小田允子(神戸大大学院)

岡部浩子(神戸市外国語大大学院)

C会場 [1号館 305教室] 名詞句の形式と意味を巡って

司会 有村兼彬(甲南大)

発表 福田 稔(宮崎公立大)

神原由紀子(甲南大大学院)

牧 木綿子(神戸商科大非常勤)・新沼史和(コネチカット大大学院)

大会受付 12:00より [1号館 エントランスホール]

開会の辞 13:00 [1号館 303教室] 大会運営委員長 成田義光

研究発表 13:15~15:45

(1. 13:15~13:50 2. 13:50~14:25 3. 14:35~15:10 4. 15:10~15:45)

A会場 [1号館 303教室]

司会 藤田耕司(京都大)

1. In Defense of Transitivity of Agree(ment)

内芝慎也(関西外国語大大学院)

2. English Subject-Oriented Resultatives and the Aspectual Coordination Principle

鈴木武生(東京大大学院)

司会 有村兼彬(甲南大)

3. 中間構文の派生構造 Event Head Merge の観点から

関 敬一郎(京都大大学院)

4. 形態的不一致のある動詞句削除文の意味条件

伊藤千鶴(大阪大大学院)

B会場 [1号館 304教室]

司会 杉本孝司 (大阪外国語大)

1. Negation, Opposition and Metonymic Principle
有光奈美 (京都大大学院)
2. 前置詞(a)roundの空間的な意義と意義派生に関する考察
東谷真希 (大阪市立大大学院)

司会 龍城正明 (同志社大)

3. 命令文の認知構造
森 英樹 (大阪大大学院)
4. 認知語用論からみた中間表現：発話の力と含意
吉村公宏 (神戸学院大)

C会場 [1号館 305教室]

司会 田守育啓 (神戸商科大)

1. 事態認知と日本語のオノマトペ
呂 佳蓉 (京都大大学院)
2. 「擬音語」・「擬態語」の境界と認識の差異
インドネシア語, 朝鮮語, 日本語の対照から見たオノマトペ
中尾桂子 (大手前大非常勤)・白 海燕 (神戸大大学院)・
三上京子 (早稲田大大学院)・湯淺章子 (甲南女子大非常勤)

司会 窪園晴夫 (神戸大)

3. Abstractness of Underlying Representations in Phonology
高橋幸雄 (盛岡大)
4. 無声化母音の知覚の手がかりについて
松井理直 (神戸松蔭女子学院大)

講演 16:00 ~ 17:00 [2号館 301教室]

司会 西光義弘 (神戸大)

山鳥 重 (東北大): 仮名読みの神経機構 角回の謎

懇親会 17:30 ~ 19:30 会場 聖バルナバ館

第2日 10月27日(日)

研究発表 10:00 ~ 12:30

(5. 10:00 ~ 10:35 6. 10:35 ~ 11:10 7. 11:20 ~ 11:55 8. 11:55 ~ 12:30)

A会場 [1号館 303教室]

司会 福田嘉一郎 (神戸市外国語大)

5. 動詞のテ形接続と複合動詞の境界線
池谷知子 (大阪外国語大大学院)
6. 運動のあり方と動詞の語彙的意味のあり方について
「シテイル」構文を中心に
睦 宗均 (大阪外国語大大学院)

司会 野田尚史 (大阪府立大)

7. 名詞の特定性と事態の現実性
建石 始 (神戸市外国語大大学院)
8. コトの意味するもの 基性と派性の文法
益岡隆志 (神戸市外国語大)

B会場 [1号館 304教室]

司会 橋本喜代太 (大阪女子大)

5. 英語受動構文にみられる家族的類似性と参照点構造：
認知論的アプローチによる受動化に関する一考察
須藤真季 (慶応義塾大大学院)
6. 等位構造の認知論的考察
金杉高雄 (南大阪大)

司会 内田聖二 (奈良女子大)

7. テレビ番組表における「あの」の考察
榊原 愛 (大阪大大学院)
8. 複合談話連結詞と文法化：認知語用論による分析
東森 勲 (龍谷大)

C会場 [1号館 305教室]

司会 岸本秀樹 (神戸大)

5. 二格主語構文における目的語を表すガについて
山田圭吾 (筑波大大学院)
6. 日本語の補文標識変化について
佐々木 淳 (松山大非常勤)

司会 林 博司 (神戸大)

7. 本動詞から補助動詞へ
「なる」の意味を表す韓国語の「지다(jida)」について
石 賢敬 (東京大大学院)
8. The Middle Voice—A Case of Modern Hebrew
Hartenstein, Anne-Marie (神戸大大学院)

シンポジウム 13:30~16:30 [2号館 301教室]

「係り結び」から見えるもの 古い問題への新しい取り組み」

司会 金水 敏(大阪大)

講師 新里瑠美子(ジョージア工科大):

カ、ゾ、コソの係り結び再考 沖縄語との比較の観点から

野村剛史(東京大): 連体形による係り結びの変遷 構文論的観点から

渡辺 明(東京大): WH疑問文におけるム系助動詞の統語的役割

討論者 カレル・フィアラ(福井県立大)

外池滋生(青山学院大)

閉会の辞 [2号館 301教室] 会長 筧 壽雄

会費

会費(一般4,000円、学生3,000円)は当日受付にてお願いいたします。

関西言語学会は、大会に参加して会費を納められた方をその年度の会員とし、会員には前年度大会のプロシーディングズをお渡ししています。初めての方も、自由にご参加ください。

懇親会

第1日の講演終了後、聖バルナバ館にて懇親会を開きます。発表者も一般会員の方々も、気軽にご参加ください(会費 一般3,000円、学生2,000円)。

昼食

26日(土)は学内の食堂が、27日(日)は会場周辺の飲食店が利用できます。

休憩室

休憩室を1号館310教室に用意しています。休憩時間の飲み物等はこの部屋をご利用ください。

書籍展示

書籍の展示・販売を1号館311・312教室で行っています。

開催校委員 林 宅男 橋内 武
大会実行委員 有村兼彬 上田 功 岸本秀樹 金水 敏 窪園晴夫 龍城正明
西光義弘 野田尚史 藤田耕司 山梨正明 吉村公宏
学会事務局 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学文学部 西光義弘研究室内
E-mail: klsstaff@nifty.com Homepage: <http://homepage2.nifty.com/KLS/>